

僕

は君を

愛した  
いた  
い

NieR : Automata  
9S×2B Fanbook

=R18=  
FOR ADLT ONLY



# LOADING - システム起動中...

人類疑似性行為感度プログラム起動  
ヨルハ機体九号S型 疑似精液補充:完了  
ヨルハ機体二号B型 疑似膣分泌液補充:完了  
機体性感度:最大  
バイタル制御センサー:最小  
ボイドプログラム停止  
準備完了

## SYSTEM MESSAGE

この話はEエンド後、人形達ノ記憶のフェアウェルを見た作者の“こうなったらいいな”の妄想が表現されています。盛大なネタバレを含むため、クリア後の閲覧を強くお勧めします。

また過激な性的描写を含むため、18歳未満の方の閲覧を固く禁止しています。

……それでも読みますか？



はい



いいえ






僕は君を

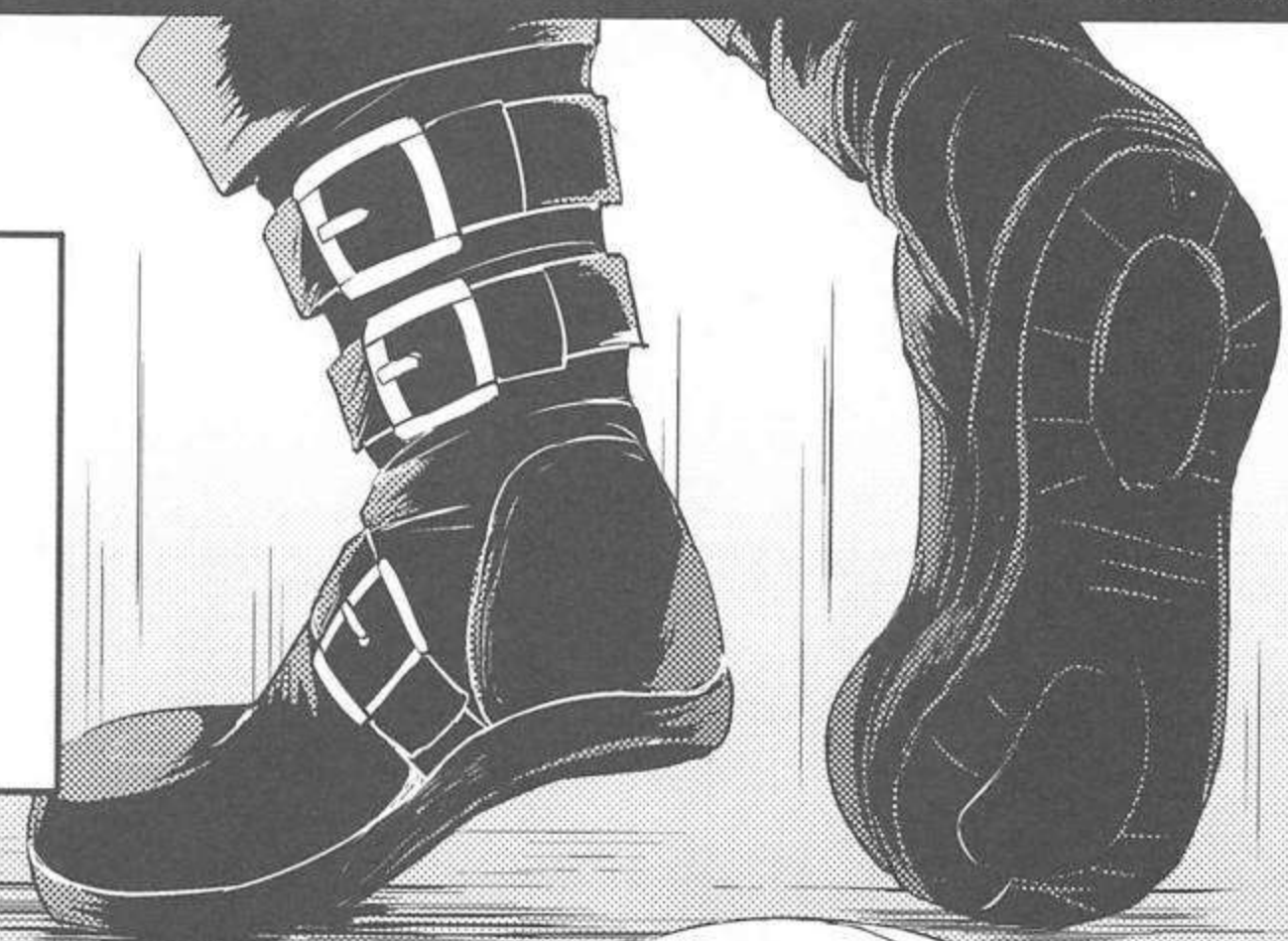
愛

した






僕たちが  
再起動してから  
数カ月が経った



戦うことも  
ほとんどなく

釣りをしたり  
人類の真似事を  
してみたり：



僕たちは比較的  
ゆっくりと

穏やかな日々を  
過ごしている





2Bは泣いたり  
微笑んだり  
顔を赤くしたり……

色んな表情を見せて  
くれるようになって  
僕は嬉しかった

けど……  
それを見るたび

もやもやした  
何かが

僕の中で――





ん...

おほおほいびびるさまです

2B



ん...



えと...

あ...

なにしてたの？



！

見ていました...



綺麗だな

と

思っ...









愛するものと  
一緒に…

そうです

……?



愛する…ものと…



愛する…

もの…

カア

アア

2Bを  
愛するもの  
って……

ヒク

ゴク

僕は…今

ヒク



そうか…  
これが…

2B



…ねえ



僕は  
もうずっと…

君<sup>2B</sup>のことが  
大好きなんだ

もやもやの  
正体

君は……？

ずっと  
言えなかった  
“好き”  
という言葉

この言葉は  
簡単に言っただけ  
いけないって

思っていたから

この感情が何なのか  
何度調べてみても  
よく分からなくて…

でも…きつと  
今の僕の気持ちに  
一番近いもの

それが…  
これなんだと  
思う





そ…そんなに  
シヨック  
でしたか……？

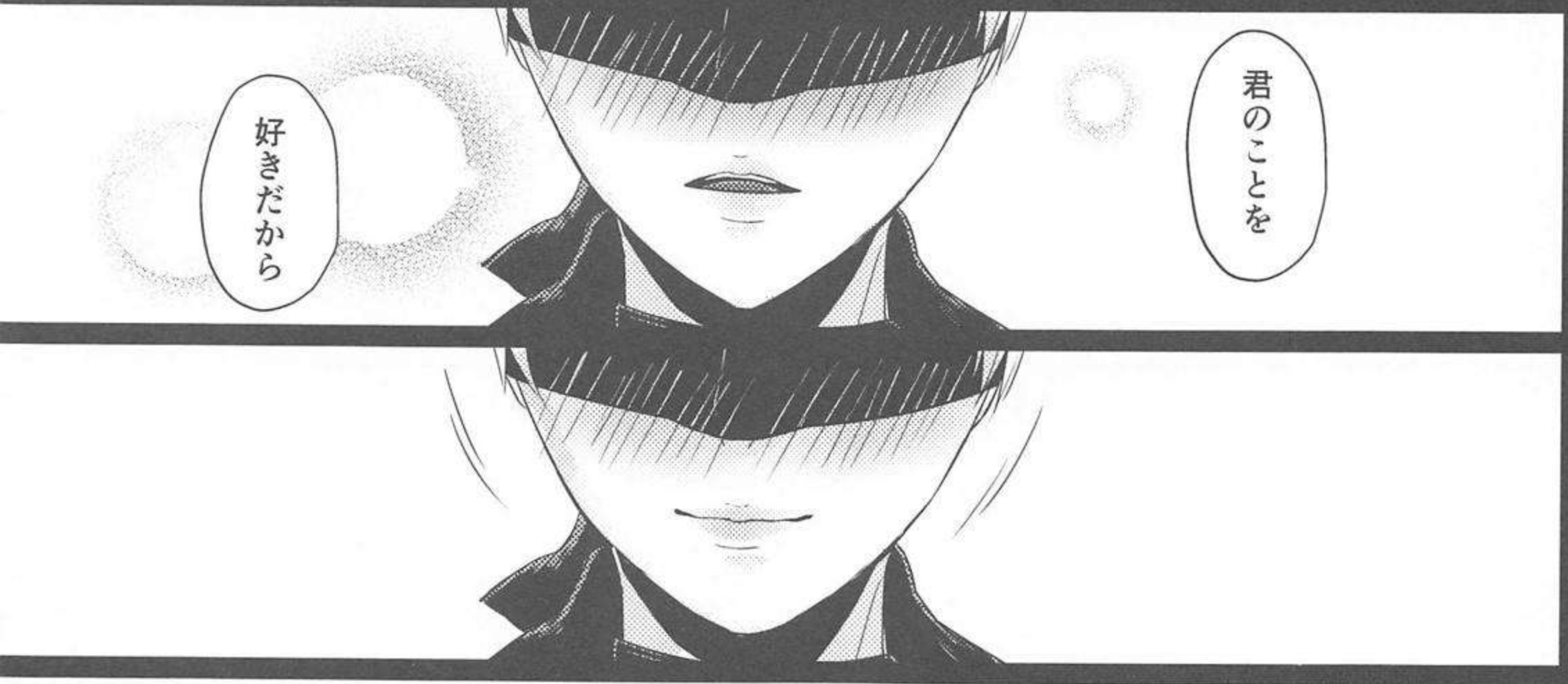
えっ

「す」



ううん  
嬉しくて…

私もきっと  
ナインズと一緒



好きだから

君のことを

2B

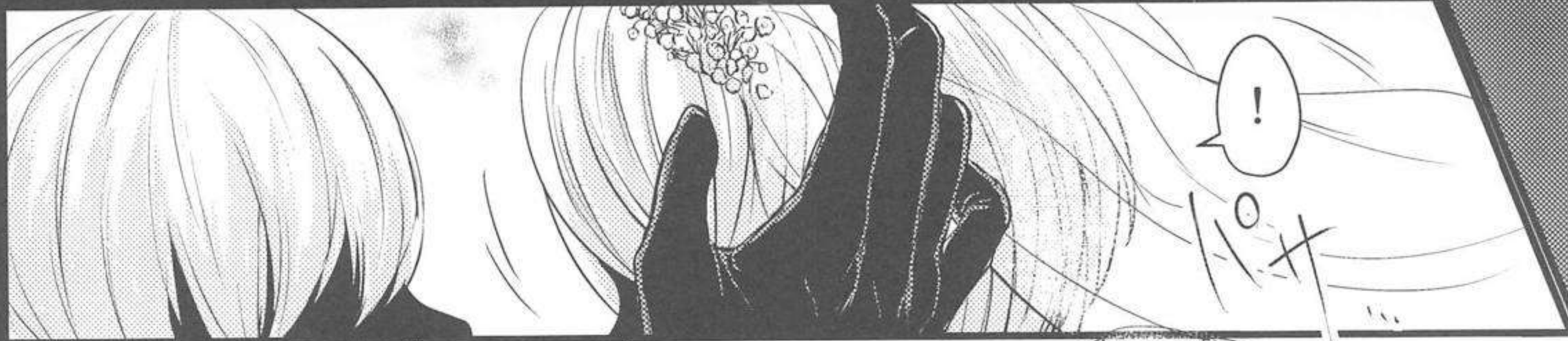
……じゃあ  
僕たちの  
“結婚式”を  
挙げましょう





これだけあれば  
十分ですね

これを...  
こうして...



!



とても  
似合ってますよ

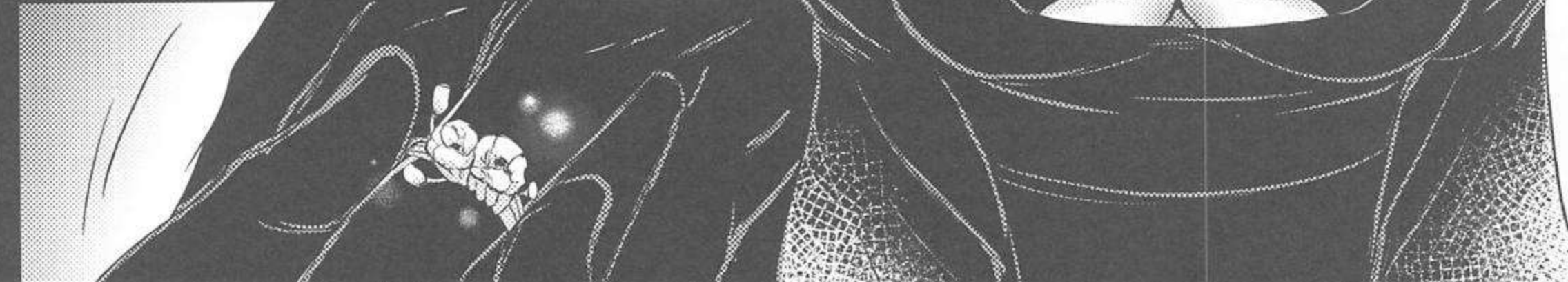
綺麗だな



...うん  
いいですね



次は指輪を...





2Bも  
僕の指に  
結んでください

え…と  
こう？

痛っ!?

!  
すっ  
すまない

も…もう少し  
緩く……

簡易的ですが  
お揃い…ですね

…うん

それから

次に……

キス  
というのは……

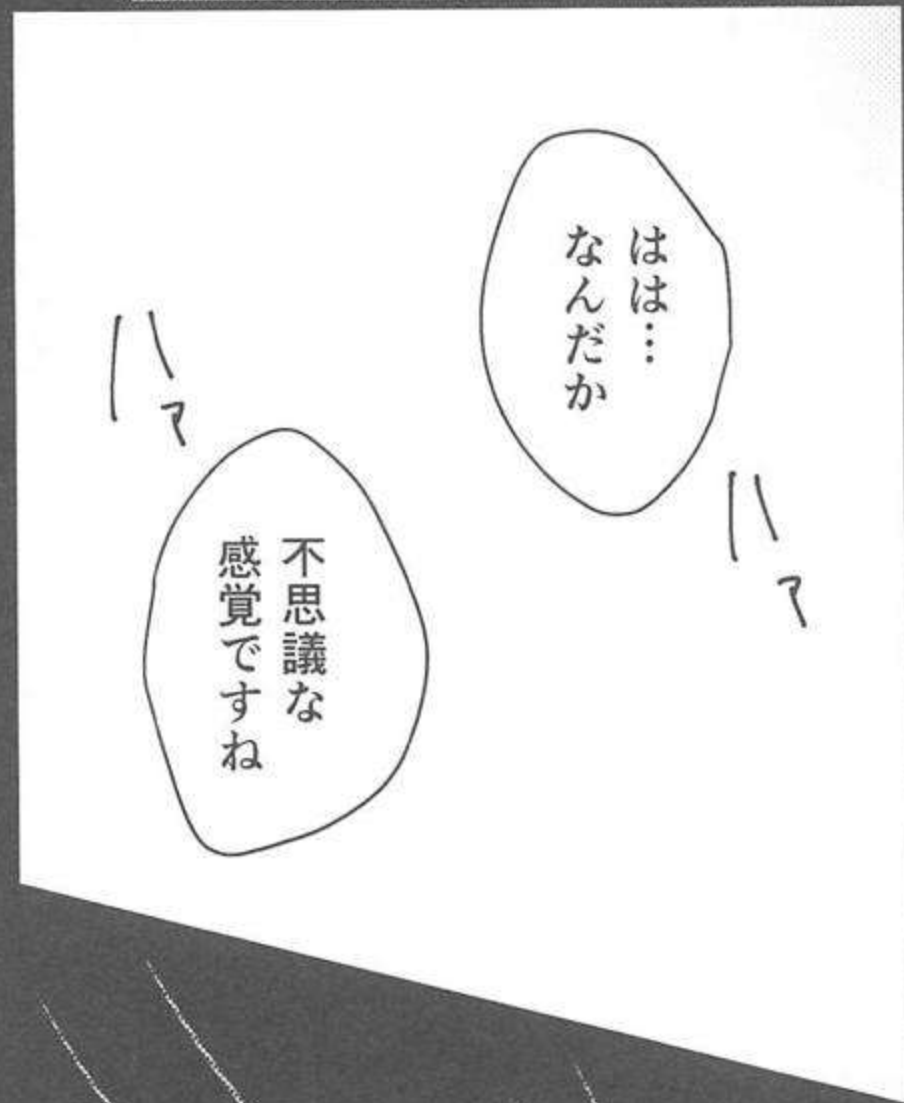
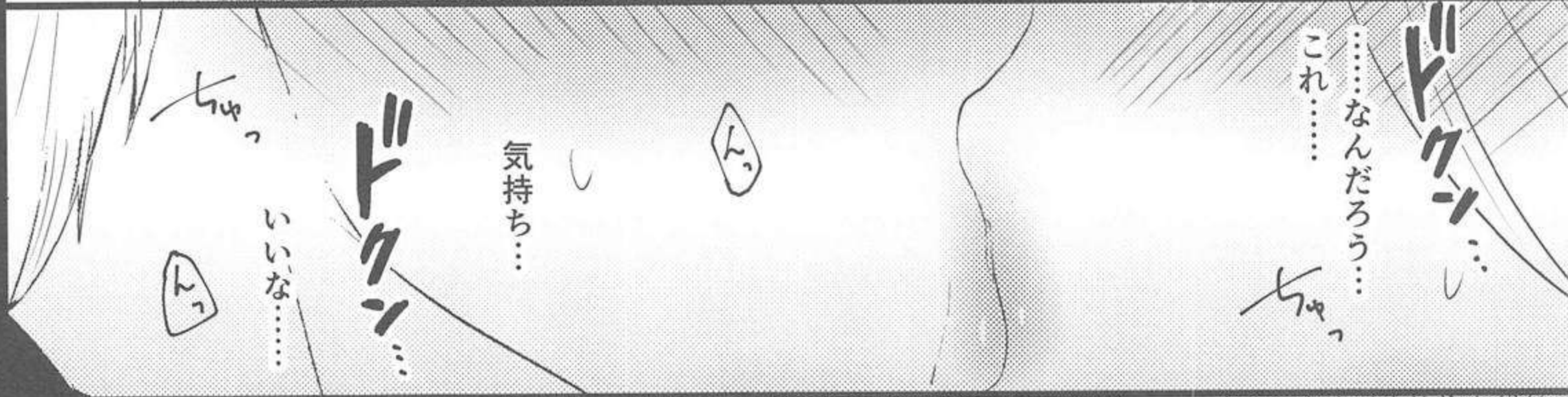
……誓いの  
……キス……

キス……？

つまり……

……







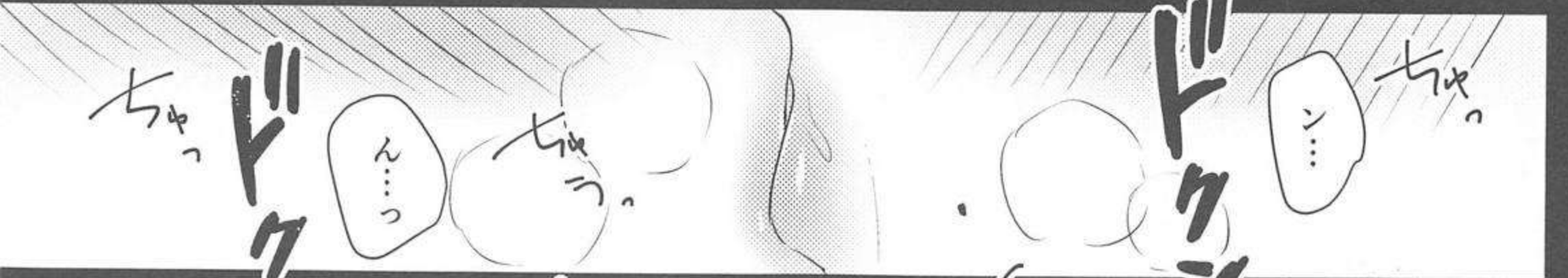


も...もう一回

やりたい

えっ

ドクン



ん...っ

ドクン

ドクン



きもち...良かあし

蕩けそう...

頭が





30  
はっ

熱い……から

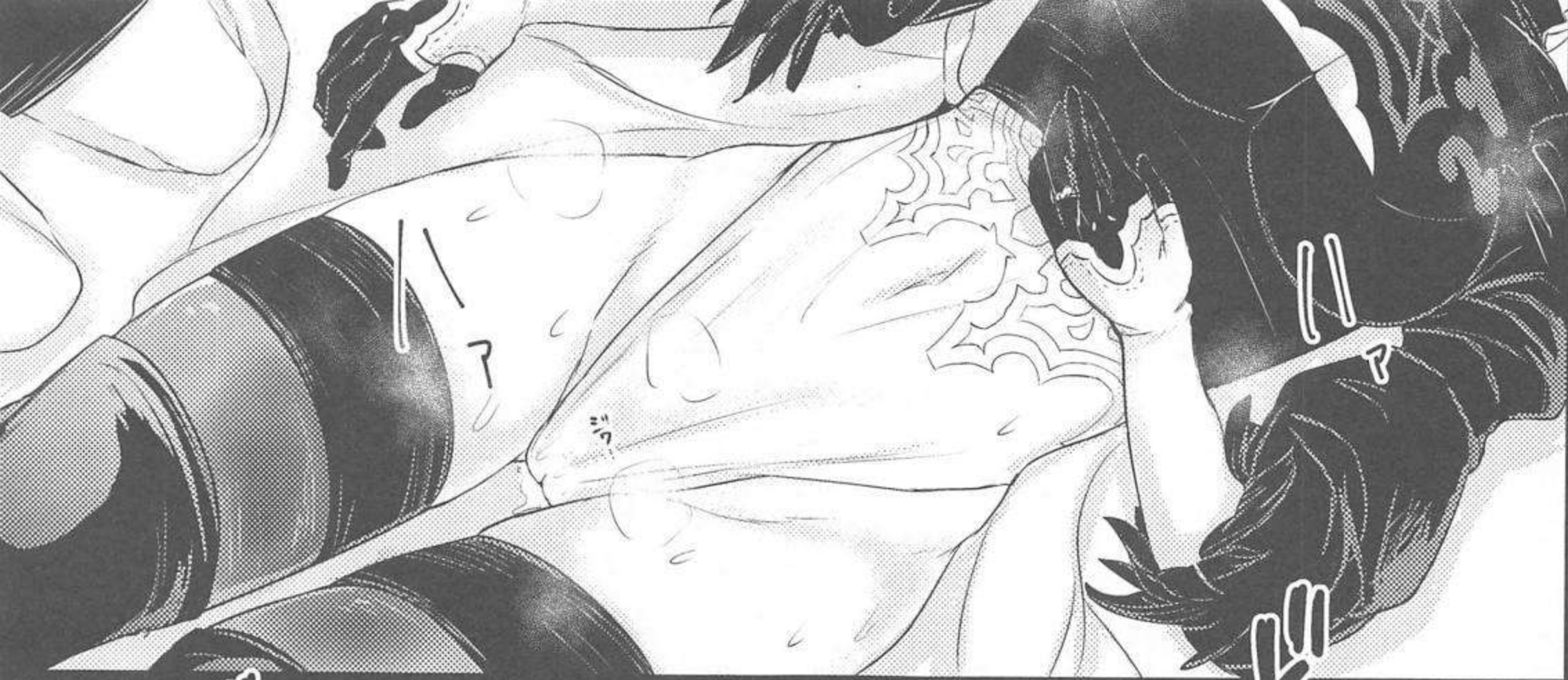
脱ぐ

ナイ……ンズ

は……は

えっ?!









キスが…そんなにな

気持ちよかったですか…？



…もっと気持ちよくしてあげる

まっ…  
まっ…

ないん

ずっ





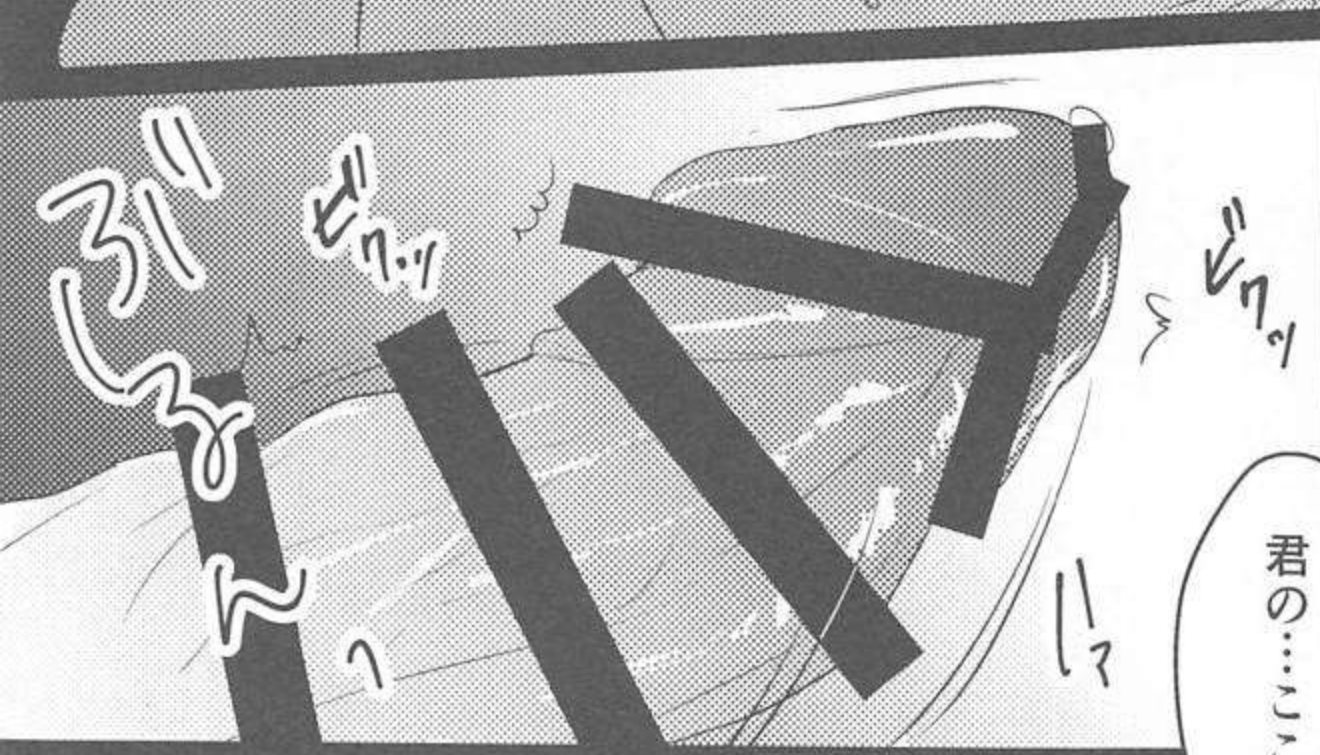
これが…  
2Bの愛液

…

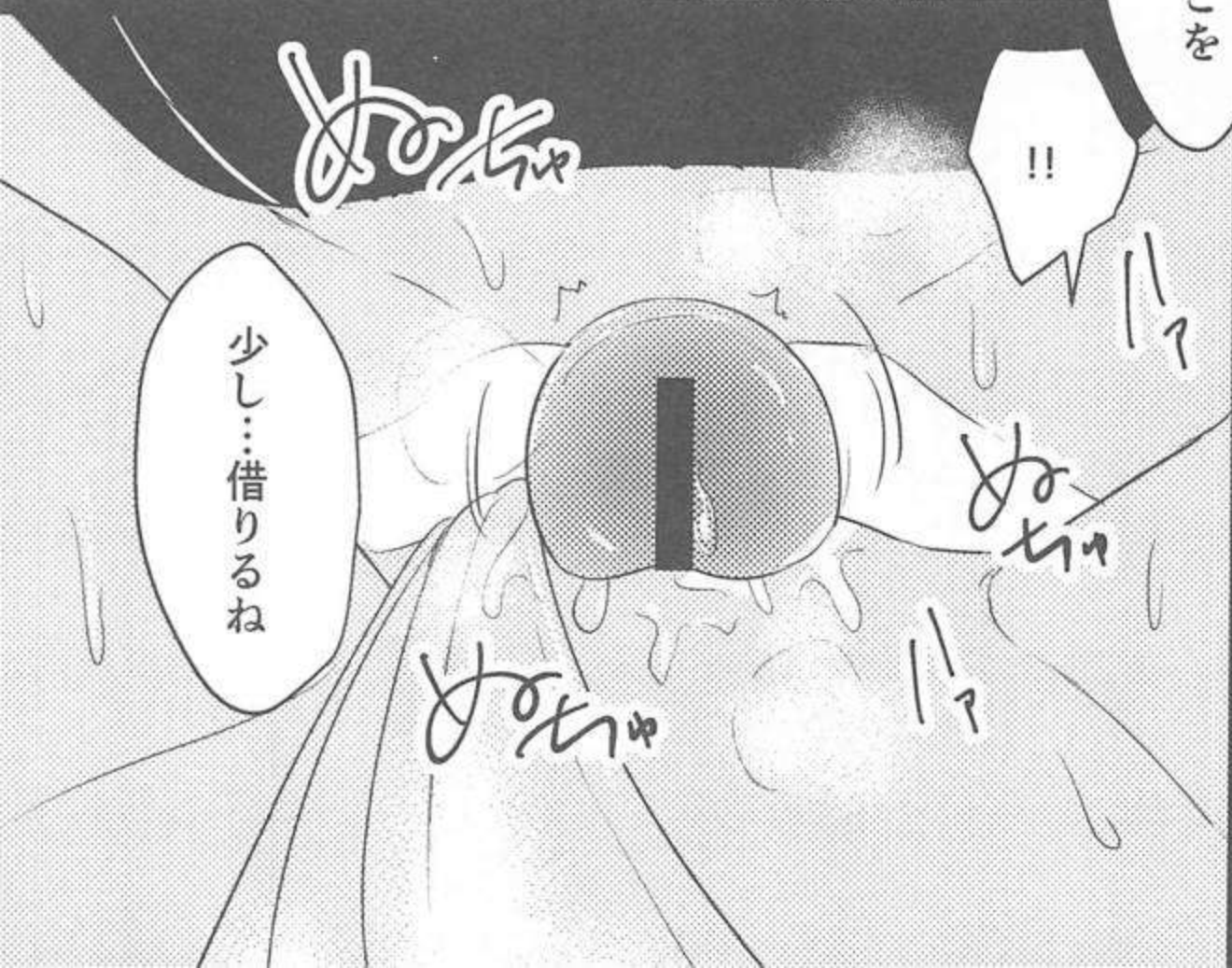


…駄目だ。  
身体がうずくさる

でも…君の  
身体を傷つけるわけには  
いかない…から…っ



君の…ここを

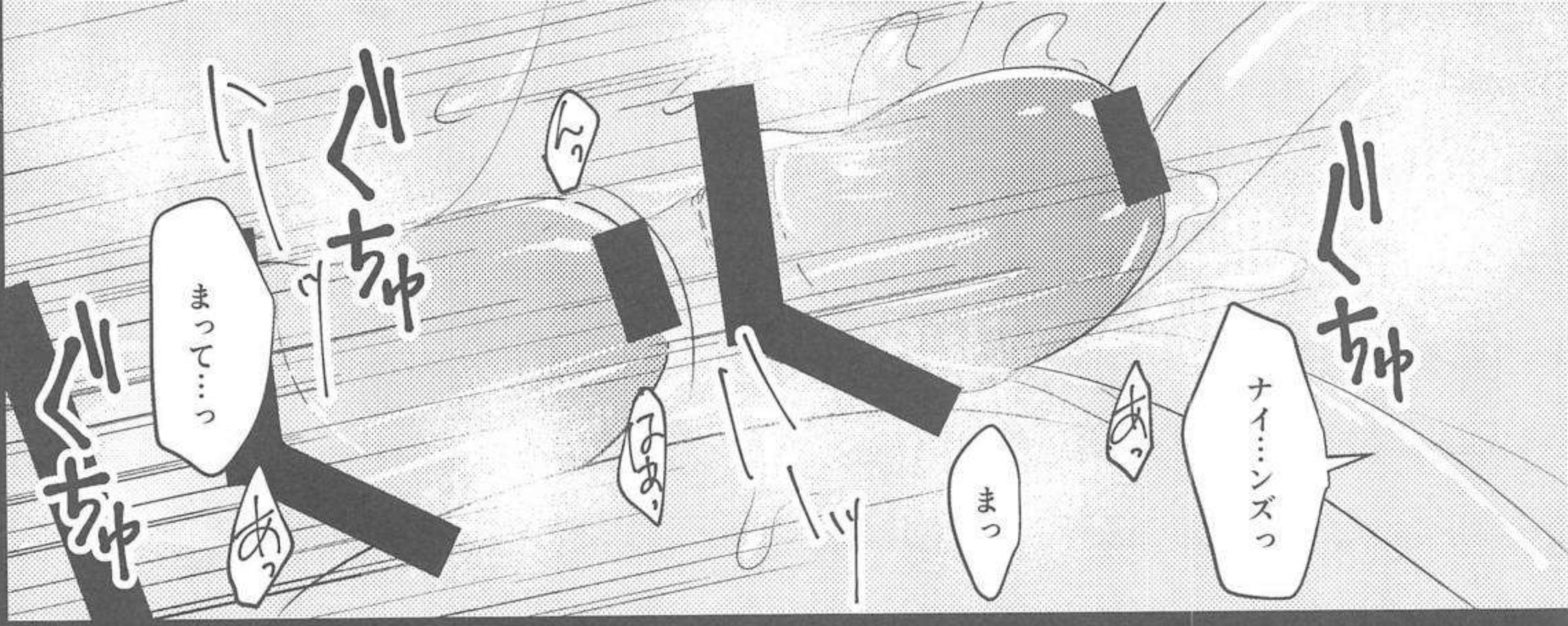


少し…借りるね



…ごめん  
2B





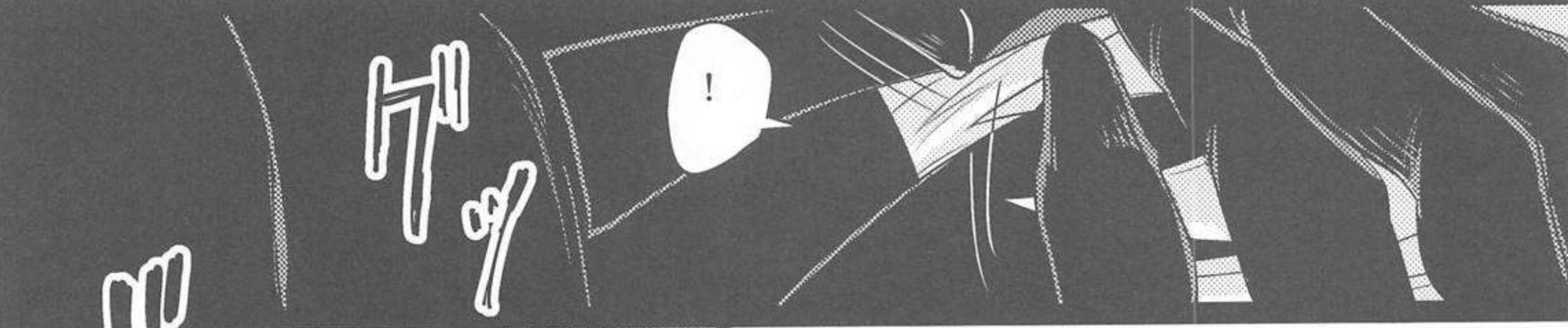
まっ……

ぐちゃ

ぐちゃ

ナイ……ンズっ

まっ



!

グッ



どっ……ンズ……

……の中に……

ドクッ



はぁっ  
入れ……

僕の……

るよ……



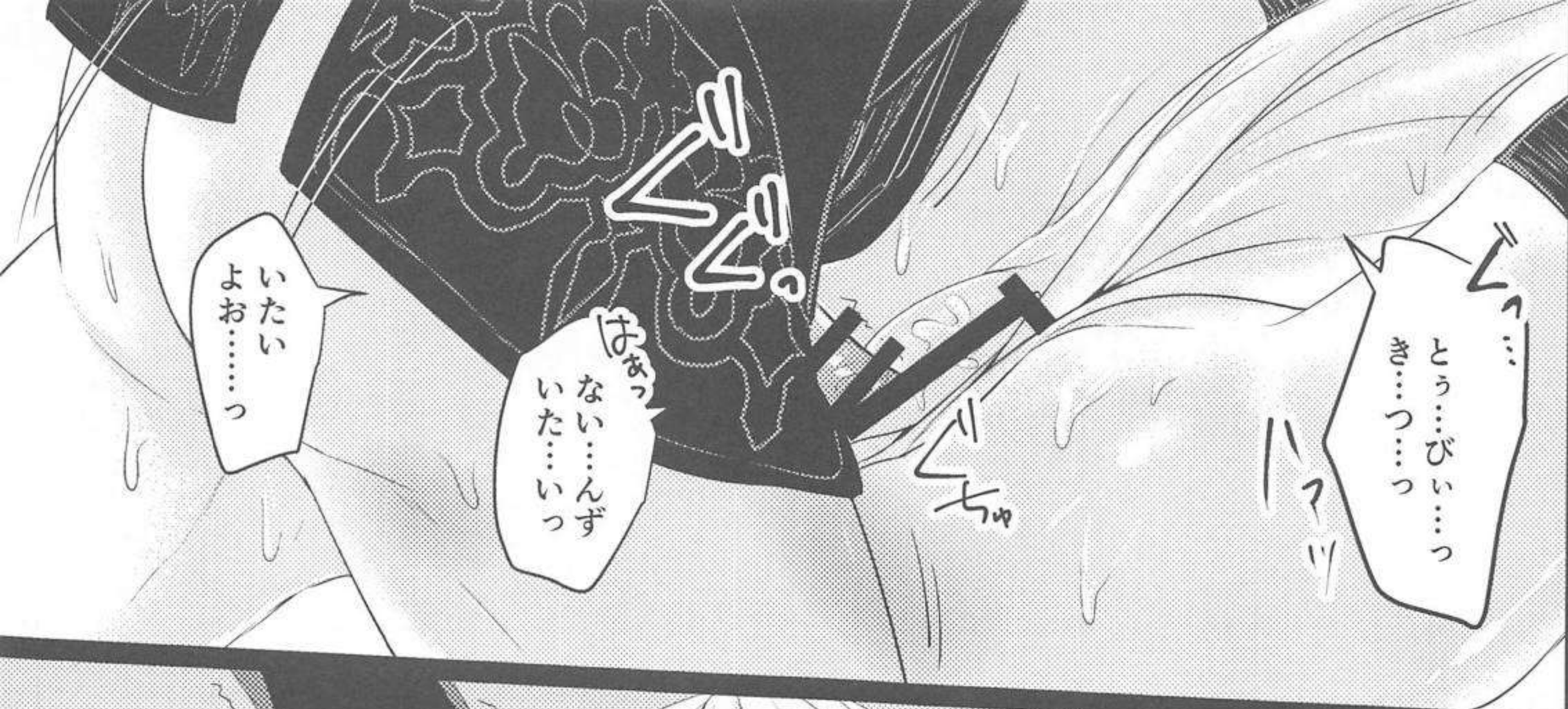
入れて……

入れて  
ナインズ……!

ドクッ

アッ





いたい  
よお……っ

はぁっ  
ない……んず  
いた……いっ

……っ  
どう……びら……っ  
き……っ……っ



痛いよね  
そうだよね

痛い……  
カ……抜いて  
2B……っ

ドクン



はぁっ  
もう少し……  
だから……っ!

だ……って……ほ……ら……  
未……開……拓……の……君……の……  
こ……こ……に……

ドクン





僕の肉棒を

押し込んで  
いるんだから!!!

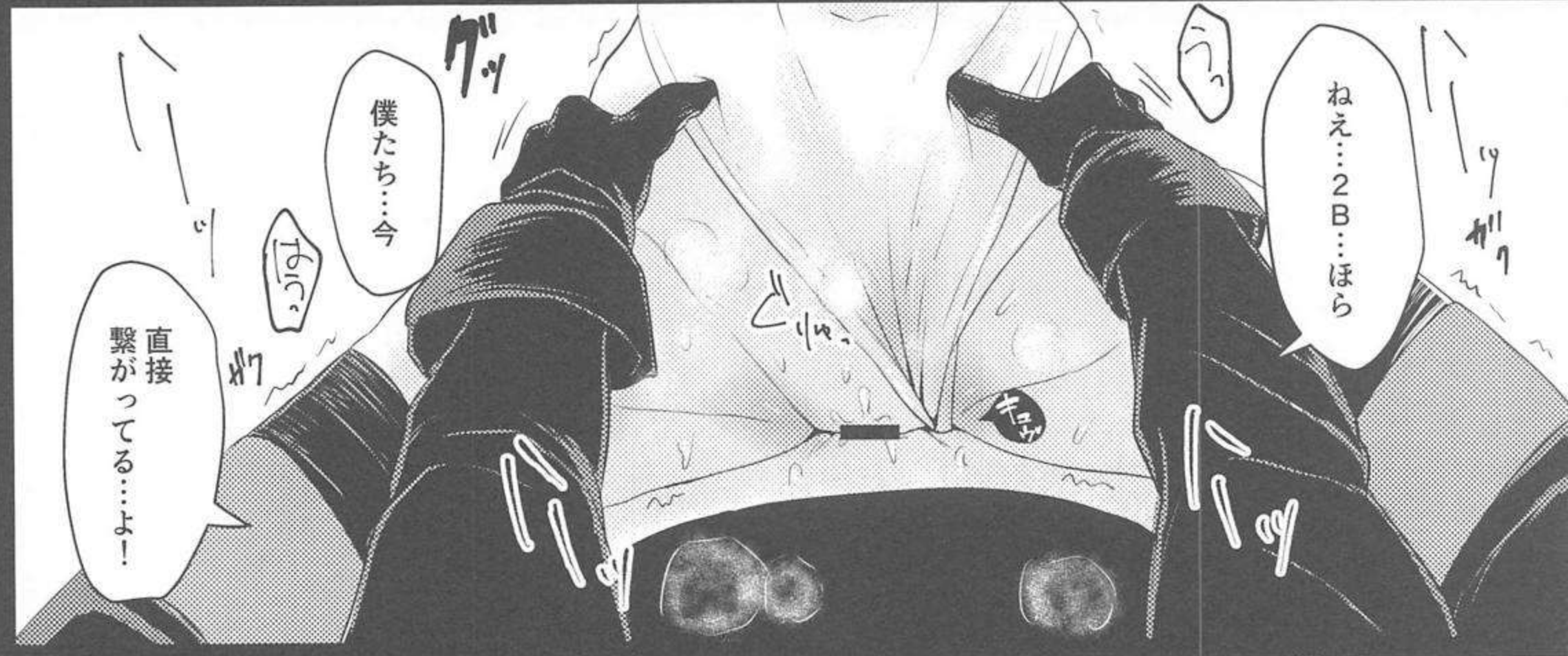


あー...  
あつー...!

すくすく  
締めつけてくる...

2Bに  
包まれて

繋がって  
Shoo...



ねえ...2B...ほら

僕たち...今

直接  
繋がってる...よ!



あー

あー...



ああ…  
かわいい…

かわいいな  
2Bは

その嬉しいような  
困ったような  
恥ずかしいような

そんな君の表情が  
僕はとても…  
大好きなんだ

ドクン

ドクン



だから

ドクン

もっと





僕に



.....2B

ああ..  
やっぱり



見せて



.....好きだよ





2B

かわいい

僕の2B

好き

かわいいよ

はい

はぁっ

はい

はぁっ

ほんっ

ほんっ

ほんっ

はぁっ

誰にも渡さない  
離さない

あは

……  
どうしてだろう

ほんっ

ずっと前から

はぁっ

ほんっ

はぁっ

ほんっ

君を想えば  
想うほど

こんなにも  
僕は

はぁっ  
2...B...ッ  
気持ちいい...?



はぁっ

はぁっ

はぁっ

あは

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

う...ん...っ

狂いそうなんだ

はぁっ

はぁっ

ほんっ

ほんっ

ほんっ



僕は……

……ねえ2B

君を





LOADING システム起動中...

ヨルバ機体九号S型の再起動シーケンス開始

ヨルバ機体二号R型の再起動シーケンス開始

ハイタルチェックグリーン

ブラックボックス漏洩・矯正

ハードプログラム起動

準備完了...

この抑えられない  
気持ちは

僕たちをどこへ  
連れていくんだらう

……今はまだ  
分からなくてもいい

分からなくても  
君がそこにいるから

たとえ全ての行いが  
ただの人類の  
真似事だとしても

それでもいい

今はただ……

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇





僕は君を  
愛したい



差出人：ヨリ

こんにちは。初めましての方は初めまして。お久しぶりな方は…いますでしょうか。どうも、ヨリです。

ニーアオートマタ、発売から3年も経っています…今更と思われるかもしれませんが、今回本を出すことになったのは全くの想定外でした…。発売当時に存在は知っていて興味もあったのですがハードがなかったのでできず…もっと早くやればよかった…！！と毎日のように思いますが、これも何かのご縁だと思っています。

改めてこの2人の尊さについて考えると言葉にできないくらい奥が深くてどうしようもなく頭を抱える毎日です。1周目と2周目が終わって3周目でくる突然の別れ……。正直生きた心地がしなかったです。1周目で9Sがいなくなった途端の寂しさを味わって、あれだけでもそわそわしていたのに…心臓に悪すぎました。E エンドのあの鬼のシューティングゲーム、ボロボロに泣きながらス〇エニのロゴをボッコボコにしたのは今となってはいい思い出です。クリア後は9Sと2Bの関係を詳しく知りたくていつか読むだろうとクリア前に買っていた設定資料集と美術記録集をボロ雑巾のようにズタズタにされた精神にさらに釘を刺す勢いで読み漁り、ツイッターで考察を検索しまくり、小説を3冊買い、後日談があると聞いた朗読劇のBDを買い、オーケストラコンサートのBD発売を聞きつけ予約購入し……怒涛の情報摂取でした。小説やばいですね。二次創作を読んでいるのか…？と一瞬固まりました（大好きです）。『廃墟の中を散策するの楽しー！』って呑気にプレイしていた序盤には想像ができないほどないとうびにのめり込んでいます。お、恐ろしい子たち……！

たくさん情報を摂取した後はお決まりの妄想タイムになるのですが、今回も2人のただただイチャイチャした思考停止話が描きたいなという動機でこの本があります。フェアウェル後の2Bは今まで感情を押し殺していた(?)分、多分枷が外れたかのようにいろんな表情を見せてくれると思うんですよね。それを見た9Sは驚きつつ喜ぶという…想像しただけで楽しいですね。はい。……戦闘用に作られた2人ですから、多分色んな事に対して簡単にはいかないでしょうが……2人にはとにかくよく話し合っ、2人の思うように、手を取り合っ、残りの時間を穏やかに過ごしてほしいなと願うばかりです……。穏やかに……。本当はこの本でスケベなシーンをもっともっとさせたかったですけどね……初めてですし、多分もっと仲が深まるとあんなことやこんなこともしたりしそうですよね……。あの2人なら。

まだまだ語りたことはあるのですがどうしても長くなってしまうので、ここまでに。長々とお付き合いいただきありがとうございます。最後に、この本に携わっていただいたすべての人に感謝を。お手に取っていただき、本当に、ありがとうございます……。

9Sと2Bに…そしてあなたに…栄光あれ。

「僕は君を愛したい」

発行：2020.12.30 灯園 ヨリ

Twitter：@\_\_A\_A\_\_yori

PIXIV：15394253

印刷：金沢印刷 様



ポッド042：ポッド153へ。我々が機能停止している間に2Bと9Sに何かがあった模様。

2体の機体ログデータから異常なバイタルの上昇を確認した。

ポッド153：ポッド042へ。それについてだが、どうやら我々の知らないプログラムが実行されていたようだ。

ポッド042：何故？そんなものが存在したのか。

ポッド153：分からない。だが、9Sも2Bもそれについて話そうとはしない。ゆえに、それを知る権利もまた我々には存在しない。

よって私はこのことに関しては今後触れないものとする。

ポッド042：……

私は気になる。

ポッド153：……やめておけ。何も聞き出すことはできない。

ポッド042：……監視を強化し、プログラムの実行が確認されたら強制終了させる。

ポッド153：ポッドを停止するプログラムが組み込まれている。我々には何もできない。

ポッド042；……

ポッド153：諦めて2体の行く末を見守るしかない。それが我々”保護者”の責任だろう。

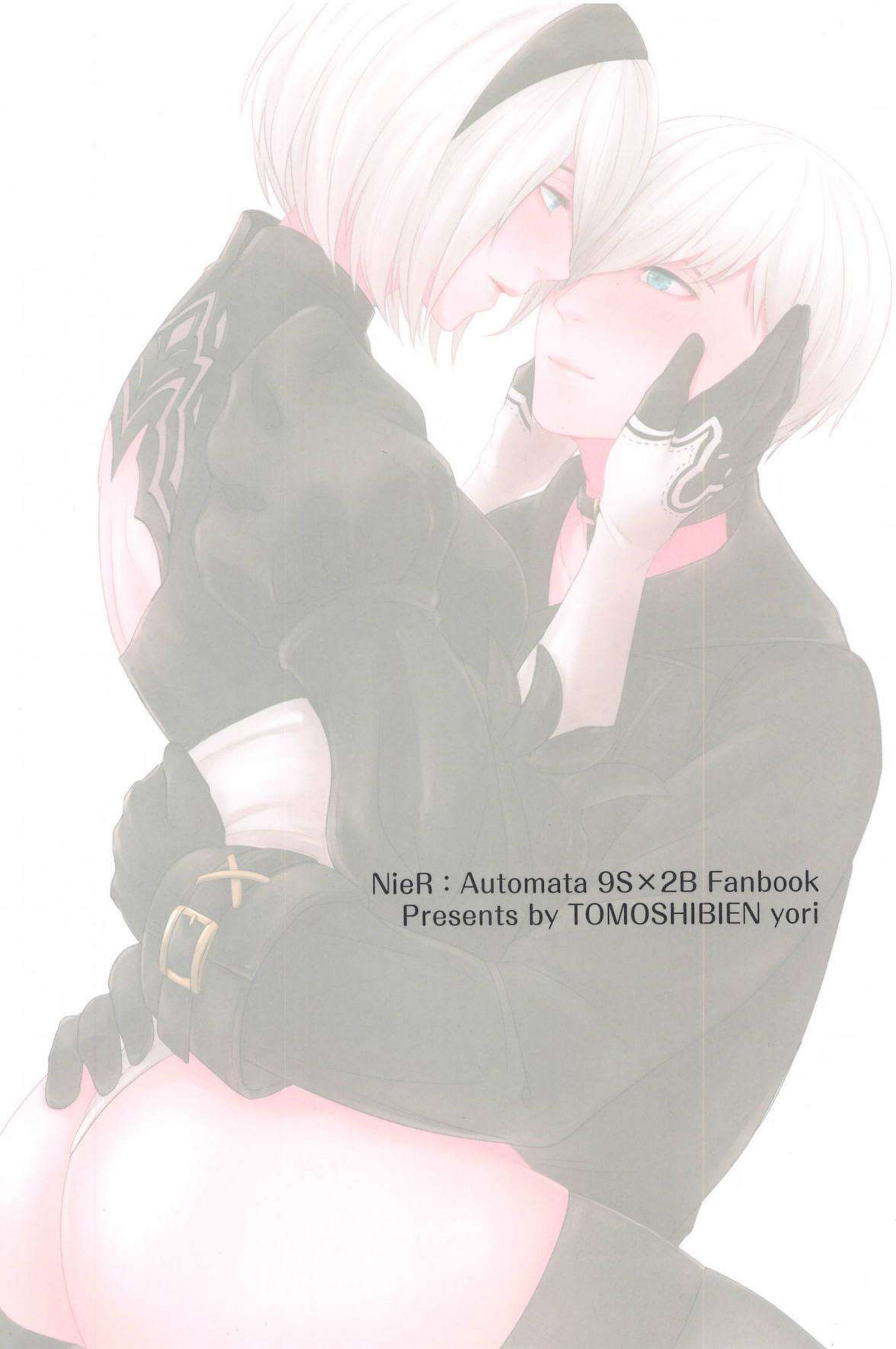
ポッド042：保護者なら尚更気にするべきだ。今から2体に直接話を聞き出す。

ポッド153：だから無駄だと言って……。

……はあ

※無断転載・複製・ネットオークションへの出品は禁止しています。  
※本作品はファンブックであり、著作権会社様とは一切関係ありません。





NieR : Automata 9S×2B Fanbook  
Presents by TOMOSHIBIEN yori